



こむぎ通信

賛助会会報 第38号

編集・発行：麦つ子畠保育園賛助会 発行年月：2020年7月
 〒252-0015 神奈川県座間市南栗原1-4-3 Tel 046-255-7087
 HP：<http://www/mugikkobatake.org/> Fax 046-244-0023
 賛助会お振込先：郵便口座 00230-3-51894 麦つ子畠保育園賛助会
 一口 1,000円以上何口でも可（振込用紙はコメント欄に書けます）

～*～

<小川のある風景>

「おかえり～」「ただいま～」お母さんやお父さんと登園してくる子ども達と交わす朝のあいさつ。朝なのに「おかえり～」って(笑)。新しいお母さん達は戸惑いながら「おはようございます」とご挨拶が返ってきますが、だんだん慣れてくると「ただいま～」と普通に言って入り口から入ってきます。麦つ子に長く受け継がれているこの朝のやり取りは、大昔にのんちゃんが言い始めて、普通に朝の挨拶になりましたが、慣れてくると「なんだかホッとします」「全部受け止めてもらえるようで安心する」そうですよ。なぜこんなことを紹介したかというと、去年から空ぐみチャン達（1才児）がお花を植えている花壇に看板を作ることになつて、星（0才児）空で長い板にペインティングをしました。そこにみんなで相談して「おかえりかだん」と命名し、学童の子達が描きいれてくれました。雨の合間を見つけて、花壇の傍の草階段に取り付ける予定です。毎日朝夕、車から降りると迎えてくれる「おかえりかだん」、とてもステキですね！楽しみ、楽しみ～♪ 空ぐみチャン達はこれから暑い夏の花壇の水やりが待っています。よろしくお願ひしますね。

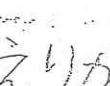
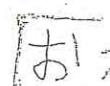
さて、2月末に突然の全国一斉休校が決定されて、麦つ子も否応なくコロナ禍の渦に巻き込まれました。真っ先に子どもの遊びや学習などを犠牲にした政府のやり方には嘆息しましたが、3月に入ると麦つ子と学童クラ



…職員だけのこと寺嶋乃里子画…

ブの子ども達が早朝から登園して、「3密を避ける」ことはもちろん、「ソーシャルディスタンス」だなんてどうしたらいいの～？？状態が続きました。でも逆に学童のお兄さん、お姉さんが小さい麦つ子達の相手をしてくれて、なんだかすごくいい感じの毎日を過ごせることに気がつきました。普段は大きいデカとして活躍している虹、太陽も優しく相手をしてもらったり、手をつないでもらって嬉しそうにニコニコしているし、学童がチビちゃん達に上手に付き合っているのを見て同じようにしたり～。穏やかでゆるやかな時間が流れ、私達大人も優しい気持ちになりました。学童の皆さん、ありがとうございます。

もともと麦つ子は30年以上真冬でも窓を開け放していましたから、室内も外も換気だけは100点満点！！子ども達は元気いっぱい遊んだりお散歩をして過ごし、いつもと変わらない日常のまま無事、卒園式を迎えることができたのでした。残念ながら保護者の皆さまの参加は卒園生のみとなってしまいましたが、「いつも一緒だよ」と在園児の保護者の方々からあたたかいメッセージがドアいっぱい貼られて、たくさんのお花に囲まれた本当に幸せな卒園式になりました。ご協力ご心配下さった皆様、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。



そして迎えた4月、念願の井戸掘りが始まりました。麦つ子がこの場所に移ってきた頃は井戸が残っていて、大家さんからは「この辺りは水脈が流れているからいい水が出るよ～」と言われていたのですが、はたして5月には良質の地下水が出て、災害の時などにご近所の方々にも安心して座間の美味しい水を提供できることになりました。借地に井戸を掘るのは座間では初めてのことだそうですが、大家さんのご理解があつてこそ実現した井戸掘りでした。本当にありがとうございます。

井戸からは麦つ子の敷地内に3か所も井戸水が引かれています。ビオトープ傍の蛇口から流れる水はアツという間に園庭中に広がって、子ども達は裸足で泥んこ遊びに夢中になり、そこから小川らしき流れになっていき、次の日には違う形になり、そこで又泥んこ遊びや水遊びが始まっています。その遊び方は何の思惑も制限もなく、ただただ単純に水と戯れたり土をほじったりしてひたすら遊んでいるだけ。偶然できた水の流れを小川にしていったり、何人かで頭を突き合わせて堰のようなものを作つて流れていくのを確かめたり、別の子が大きい石を置いて違う流れにしてみたり。朝のおはようがなければそのままず～っと遊び続けて時間が過ぎていくに違いありません。園庭の勾配を見てもらつたモトちゃんのお連れ合いが「困ったらそこでみんなで考えたらいいんだよ」と言ったとおり、その時々にああしよう、こうしようと話しながら、大人も一緒に子ども達と夢を語り、想像を膨らませていきました。支流の流れを工夫したり、土や石でせき止め

たりしながら徐々に小川の形が出来ていきました。太小さままな石を拾ってきては小川の端に置いたり河原のように敷いてみたり。せっかく敷いた石を別の場所に持つて行って並び替える子がいたり、それを又戻してみたり。「この辺に草があるといいんじゃない?」と、マコモダケなどの水草やジュズダマを移植してみたら、循環の為のマスの手前がなかなかいい感じの水辺になってきました。「あ! ジュズダマに花が咲いてる!」と発見したのんちゃん、大喜び♪ ゲルをぐるりと小川が回って流れている傍に植えてあるモモの木からポトンと実が落ちて川を流れて「あ~、モモタロウみたいだ!!」と大騒ぎになつたり。毎日が楽しくてしかたありません。ビオトープの近くから小さい滝が流れていますし、ツリーハウスから流れ落ちる滝は修行の滝だそうで、夏のように暑い日、学童のNくんが気持ちよさそうに打たれています。ペロちゃんも赤ちゃんを抱っこして一緒に滝に打たれておりました(笑)。そうそう、入り口付近にはアップルミントやクローバを植えて藍の種も蒔いて、こちらはハーブ園になる予定です。時々踏まれたりもしていますが、このところの雨でシャンとしてきました。この藍が染め物の原料になるのはどれくらい先でしょうか...。学童側に作った元メエゴロウの小屋は、1階がカメさんとメダカや金魚のお部屋になっています。時々朝の時間に小川に出してあげると、「カメは足がノロイなんて絶対ウソだよね~」というくらい速い速度で歩き回っています。小走りで泳ぐように歩いているカメを追いかける子達の嬉しそうな顔! 2才になりたての子も、上手にカメの甲羅を持って部屋に戻すのですから大したものです。そのうち2階には、クワガタやカブトなどの昆虫のおうちが出来そうです。こちらも楽しみですね。



お天気さえよければただひたすら遊ぶ子ども達の姿は、まさに子ども本来の姿そのもの。土があって水があって風が流れている水辺で遊んでいる子ども達を見ていると、これ以上の幸せはないんじゃないかと思えます。タープを張った下の小川を渡る風は涼しくて何ともいえない心地よさを感じながら、子どもも大人もみんなが優しい表情でくつろぐなく笑っている....。これは本当にコロナのおかげかもしれません。年間の行事は全て白紙に戻しましたが、この3か月の子どもたちの姿を見ながら「群れを成しての外遊び」こそが子どもの遊びなんだなあと実感したし、0才から12才までの子ども達が互いを気づかいながら大きな家族のように過ごしたことで、理屈抜きに保育の原点に立ち返ったように感じたのでした。ものの見方や価値観など、今までとは違う視点にたって目には見えないウィルスと共に存しながら、未来に生きる子ども達にエールを送りたいと思います。

みこべこと園長 大島貴美子



2020.4.3

妻の理事長であり、OB まさや、アーチの
お父ちゃんである四條さん（カリッパの終身助祭
でいらっしゃいます）により幸運に行なわれた
式典。ちび～春休み中の学童まで
みんなで裏庭と井戸の工場られるおコン様
側の馬車に乗って歌をうたいお祈りをして

土地のお清めをして丁度ました。「ここで偉かく方々が不慮の災難からまぬかれ。
井戸の完成に力を尽くすといつでもありますように」「この井戸から汲まれる水が妻の
子供も達の心と体の両方にありますように」…そして約1ヶ月後…
無事に井戸は完成し、5月半ばには水質検査もOKが出て、井戸水生活がスタート

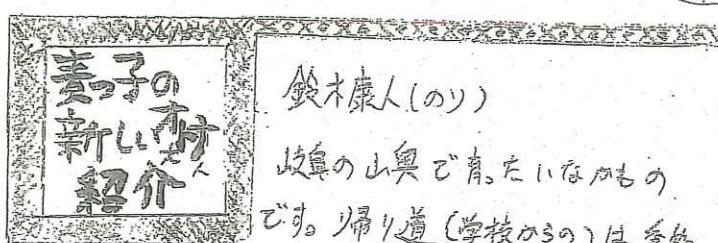
したのでした。やわらかな恵みの水ですや

2020.5.20

新型コロナ感染症の大防止のため、妻も
学童も登園自粛をして頂いているなかでしたが
妻と子達と共に井戸水出た祝い
お餅つきパレードをしました。

W.S.Pにて、まずはみんなで「
井戸水でカンパイ日!!」

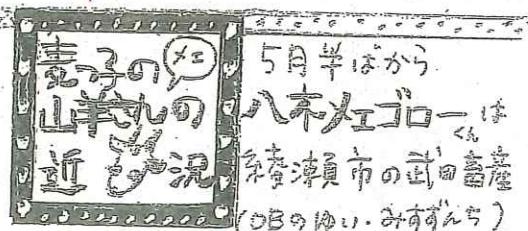
(※次ページへ)



妻の
新しい
紹介

鎌木康人(のり)
岐阜の山奥で育ったいなもの
です。帰り道(学校からの)は、季節
によって変えて食べられます。
木の実(野菜、フルーツ、アヒ
etc.)をおおつかして
ました。

今は1男3女のママさん
であります。
よろしくお願ひします。



妻のメモ
山奥の八木メグローは
近づく況
5月半から
岐阜市武田畜産
(OBのゆい・みずえんち)
から通園することになりました。朝夕
交替で大人が送迎したり、子ども達も
一緒に行ったりしています。(休日は
学童たまご一室がお散歩に連れ出し
てくれています)毎朝、近所に行くと
うれしそうに車で来りますが、武田さんにも
良くなっています。ゆいみずえんちさん
「しおやん」ととてもなつっています。
ありがとうございます。おま

*の後、ちびっ子空風ぐみによる「水でっぽうの歌」の替え歌井戸水Ver.

♪ 井戸水たくさん汲んできて～
水でっぽうで遊びましょー
1.2.3.4 シュウシュウシュー

フローレンの木には風雲が作った

紅白幕(元はたっくんちのシーツ)が干掛けられ、風に揺れていて…

外の風景にすばらい映えていたのでした。

そこでお餅つきのおもちつき! お台所と外のロケットストーブで餅米を蒸して、
大人と子ともで7回もつきました。岐阜の田舎育ちのりさんは追手がうまくて
大活躍。ちぎって丸められても追いつかないほどみんな(いーぱい)食べました。
のり。ほつたい米粉。大根おろし。デーツあんこ・糸内豆(ぬかるこ)おいしかったー。

♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。

お昼寝の後の夕方の「おはよう」の時間には、二日のために
練習した出しあは「デカ」と「学童」が披露してくれました

○アラハム in 重動物園 by デカ

出しあは何したい? と聞くと、「重動物」にな
りたい! という答え。なので各々が団鑼を見て、や
りたい動物を見つけて、ダンボーリチャード等を作りました!

ゴリラ・ブタ・ウサギ・パンダなどの有名所から

AX・DXがザルのうな珍しい動物。果ては
カシバ(なんという異種?)まで、何でもあります
動物園です(笑)

本番はしっかり顔まで塗って成りきるみんな。

洋服などの動物。100色を着こなしたり柄が
見えない。うに裏返して着たり。それをかが
鬼の工夫をして、ステージに上がり

ました(;) 最後はその動物のポーズで

組む)。ステージから降りてチビたち(観客)を
かせたり、大盛り上がりのデカ出しあは(=)

井戸水たくさん汲んできて～

いいで作って遊びましょー

1.2.3.4 ジャブジャブジャブ

(伴奏はPC by あいちやん)

フローレンの木には風雲が作った

紅白幕(元はたっくんちのシーツ)が干掛けられ、風に揺れていて…

外の風景にすばらい映えていたのでした。

そこでお餅つきのおもちつき! お台所と外のロケットストーブで餅米を蒸して、

大人と子ともで7回もつきました。岐阜の田舎育ちのりさんは追手がうまくて

大活躍。ちぎって丸められても追いつかないほどみんな(いーぱい)食べました。

のり。ほつたい米粉。大根おろし。デーツあんこ・糸内豆(ぬかるこ)おいしかったー。

♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。 ♪。

お昼寝の後の夕方の「おはよう」の時間には、二日のために
練習した出しあは「デカ」と「学童」が披露してくれました

自衛一日替わりメンバーでの

準備はドタバタ! (ほぼ何年なし
どーなる?!?)

井戸水マジックショー(高じたて)

出しあは何したい? と聞くと、「重動物」にな
りたい! という答え。なので各々が団鑼を見て、や
りたい動物を見つけて、ダンボーリチャード等を作
(イメージはまりなちゃんらしい)が現れる…発生した

このマジックショー ①

井戸水マジックパート1

井戸水の入ったコップに小さい人形差を入れる
と、「ふーと3んだふーと3んだ~♪」太った~幽

井戸水マジックパート2

水の入ったコップに紙のふたをして逆さにひっくり返す
あらふしき?! こぼれない! →ヨースケ大成功やね

れちゃった人も…! モップ係り出勤!! ←オトナ

井戸水マジックパート3

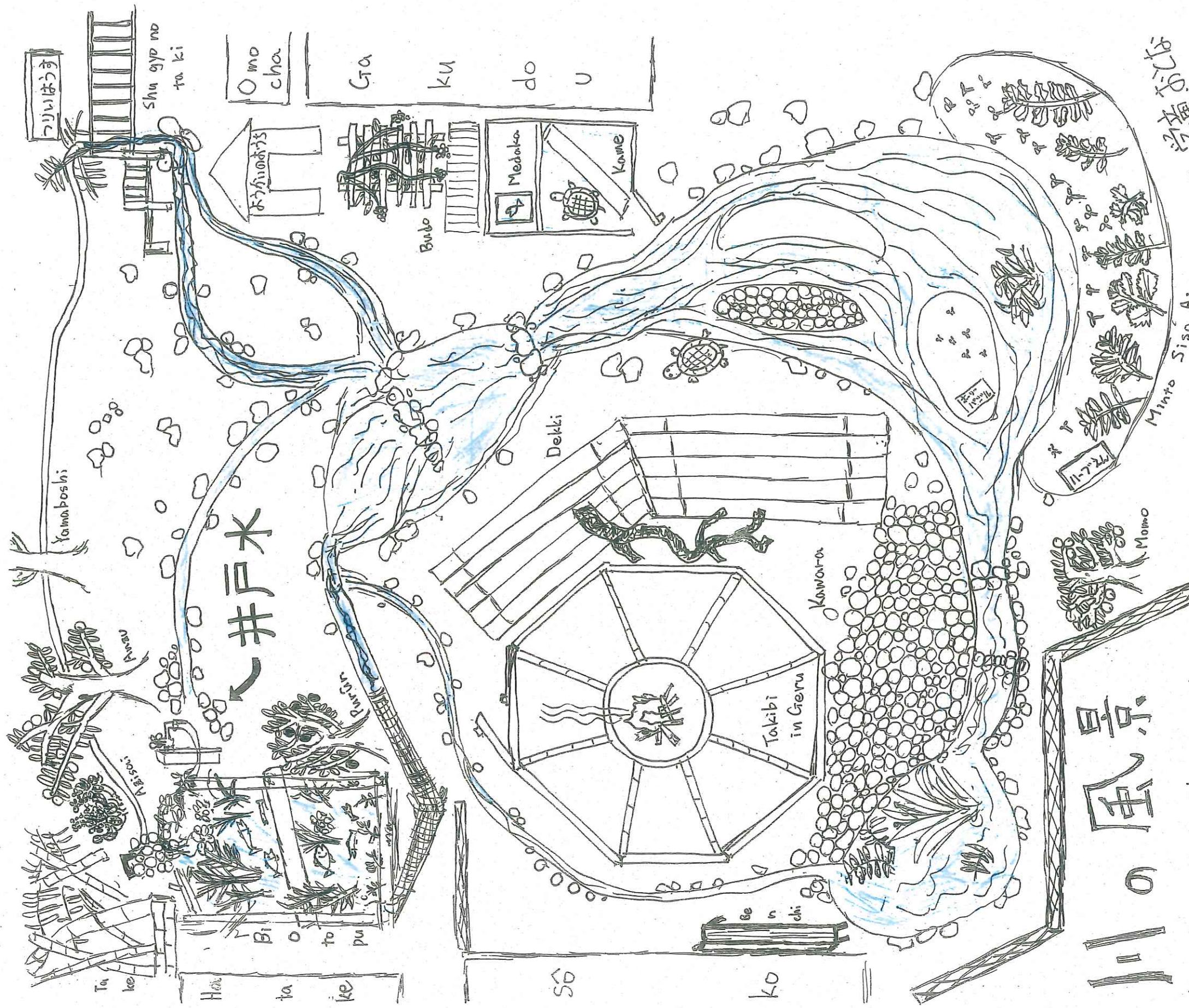
水の入ったコップに紙のふたをして逆さにひっくり返す
あらふしき?! こぼれない! →ヨースケ大成功やね

れちゃった人も…! モップ係り出勤!! ←オトナ

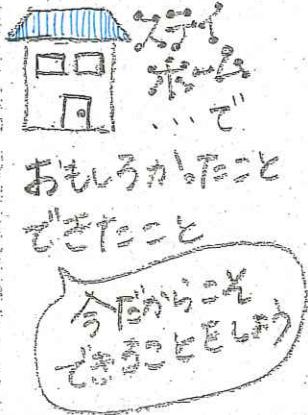
井戸水マジックパート4

水の入ったコップで井戸水入りコップでかかるのうた

シーンと洋中、美しい音色で大成功でしたや
ホッ



4月から井戸木が使える
ようになつて毎日W.S.P.で井戸木を
遊び場川に石ひろい。本場に負けないくらいの
ぞく木目模様はステキな場。まだまだまだまだまだ
しない作りの風景、そこまでのが時間も楽しくしていき
たいけれど、そこまで時間が過ぎてしまふ。

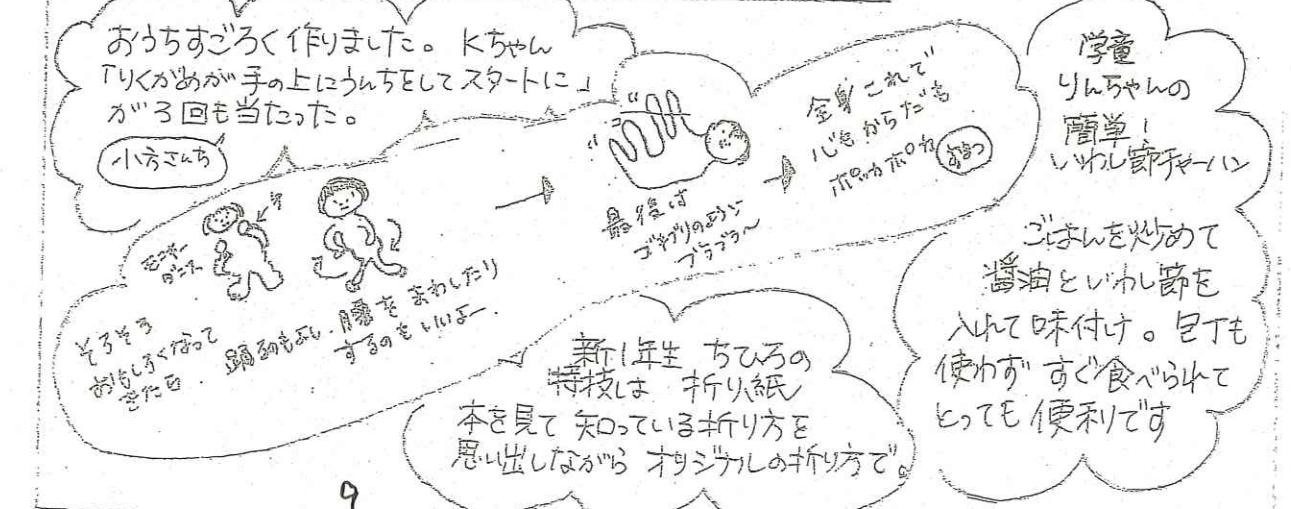
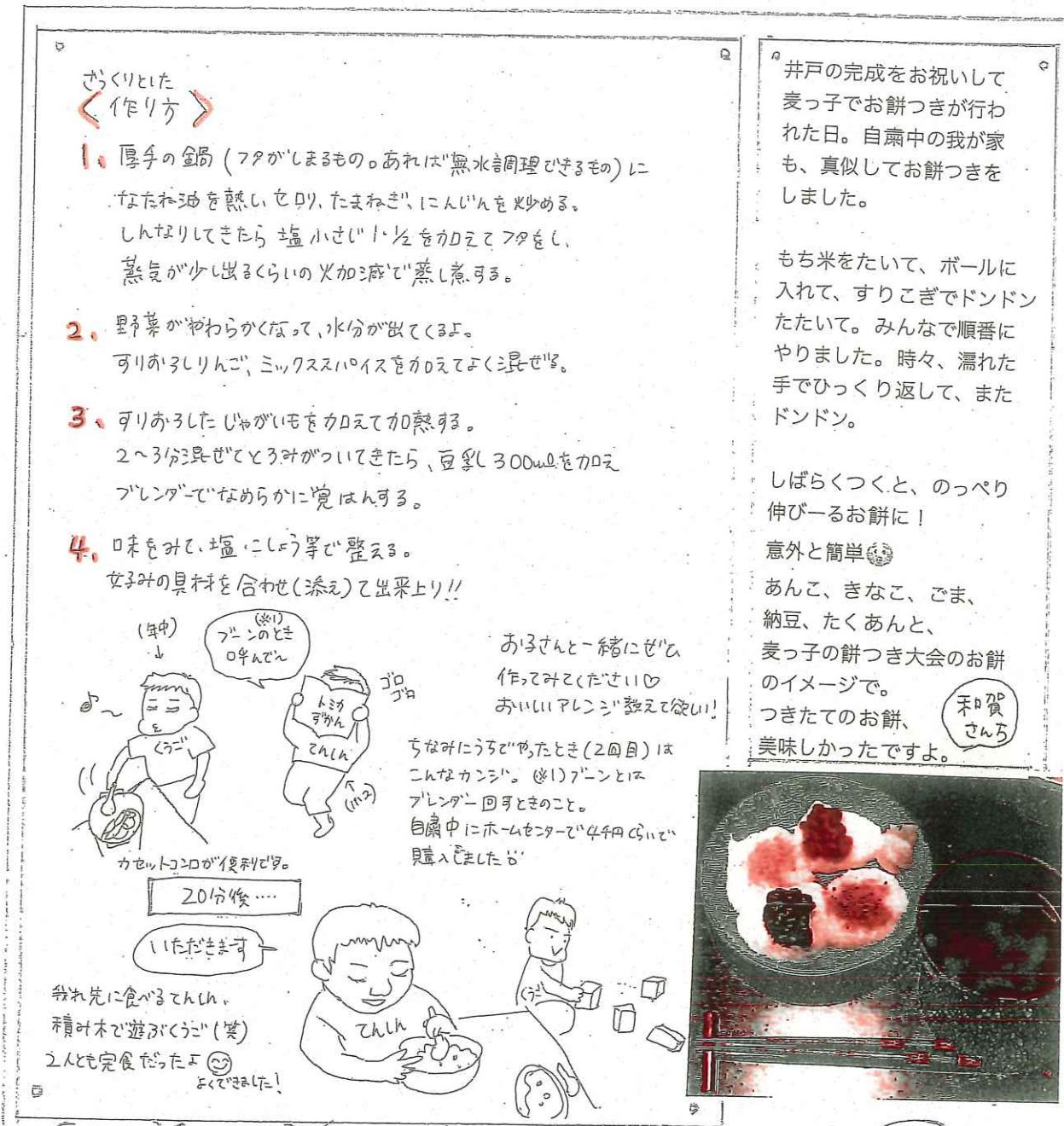
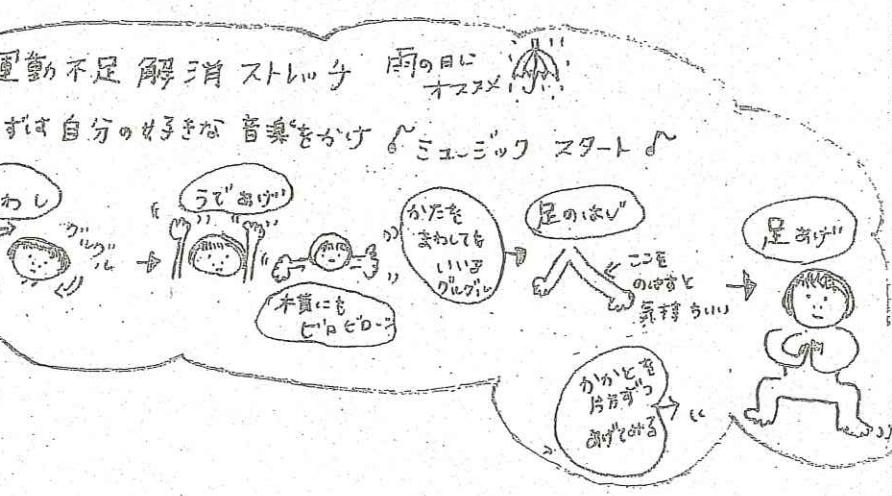


◎ゼリーづくり
子どもに手作りおやつを作ろうと思い、豆乳・ジュース、いろいろ固めて作った。
今も作っている。
一番人気は豆乳で黒蜜をかけて食べるとサイコー！
学童 ひろみ父

◎草むしり
前から好きだったが拍車がかかった。好きなことをやっているだけなのにキレイになると、団地のみんなから感謝されている。

この間は缶ビールを6本もらった。草むしり後のビールはサイコーだ。

ひろみ母



井戸の完成をお祝いして麦子でお餅つきが行われた日。自転中の我が家も、真似してお餅つきをしました。

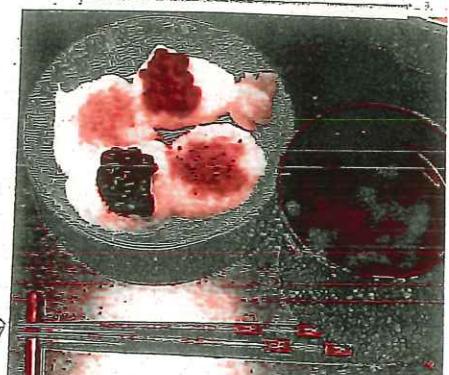
もち米をたいて、ボールに入れて、すりこぎでドンドンたたいて。みんなで順番にやりました。時々、濡れた手でひっくり返して、またドンドン。

しばらくつくと、のっぺり伸びーるお餅に！

意外と簡単！
あんこ、きなこ、ごま、納豆、たくあんと、

麦子の餅つき大会のお餅のイメージで。
つきたてのお餅、美味しかったですよ。

和賀さんち

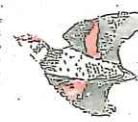


学童 りんちゃんの簡単！ハサウエーパン
ごはんを炒めて醤油といわし節を入れて味付け。包丁も使わずにすぐ食べられてとっても便利です



麦っ子の子どもたちの声を読み、がんばらなければと励まされています。お元気ですね。

元職員 桃ちゃん



麦っ子だより。いつも楽しくて大好きです。
伊豆市 杉山葉子様

らんを麦っ子に通わせることができて
本当によかったです。 野並様

子どもたちと平和のためのご活動に感謝
申し上げます。 座間市 樋口正夫様



いけてないよ
ご紹介させていただき
ます。

みんな年をとっていくけど、
たまに会えるの いいわね~
久々に麦っ子を訪ねてくれた
元職員 サトちゃん

昨年、出雲で「蘇れ生命の力」を見て
お話を聞きしました。自宅で私も2日間の
自主上映を催しました。頑張って下さい!
島根県 古志千樹様

いろいろな困難があつても感謝と愛とで
乗り越えていきます様に。
元職員 リリー佐々布様

子どもたちの平和な未来のために!
鎌倉市 長谷川孝子様



未来、希望多し。
子どものため、日本のためにも。「イツツ（五つ）」
の交わりサイコー！祈っております。

みこべの腹話術の友人 福垣りつ子様

麦っ子さん!いつも笑顔で応援しています。

いわし節の水谷商店 水谷久美子様

こむぎ通信を読んで、いつも元気もらっています。
元職員 ちょびん様

圧倒的なパワーの源は麦本来のエネルギー
のかしらね。すごいです。いつも感心するばかり。

長野市 井上和美

ご支援
ありがとうございます!



ありがとうございます（順不同）
大矢美沙子様 渡辺ひかり様
山本恒夫様 長谷川洋様
高橋和彦様 山田健様
荻原昇二様 泉田哲弥様
長尾英一様 渡辺健之助様
金川クミ様 春風赤とんぼ様
井上かほる様 笹本宗壽様
菊地奈津子様 四條淳也様
横浜中華保育園様 アベコウイチ様
ヤマトコソダテママオウエンプロジェクト様
高橋久美子様 茂木みゆき様

イラスト 学童作のペーパーアートより

いつも賛助会をご支援くださりありがとうございます。

麦っ子畠保育園賛助会は2000年8月、園児達がよりよい環境で生活できるよう、少ない助成金では何ともしがたい施設や設備を充実させる為に、皆さまからのご支援を仰ぎたく発足しました。おかげさまで2017年7月より認可保育園としてスタートし3年目の夏を迎えるとしています。ご支援していただいている皆さんに、心から感謝申し上げます。お振り込みいただいた賛助会費は、園建設にかかった費用の補填として使わせていただいております。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

2020年1月～2020年6月迄に集まった賛助会費は

362,000円でした。ありがとうございました。

*賛助会費は1口1,000円以上から受付けております。
皆さまのご支援・ご協力をお願ひいたします。

編集後記

開園以来初めて「登園自粛」をお願いいた春が過ぎました。できれば平日は毎日来てほしいとお願い続けていた麦っ子で、登園自粛は初めてのことでした。やっとみんなが揃えるようになったのは6月。長く自粛していただいたご家庭の皆さんには本当に申し訳なく思います。この3月に卒園した1年生もなかなか小学校に行けなかつたし、冬の終わりから春にかけてのお楽しみを我慢したという方も多いのではないかと思います。今まででは委員会活動としてお届けしてきた「こむぎ通信」の編集も、みんなで集まって相談をすることができず、時期も例年より少し遅れて職員の編集での発行となりました。この期間中「去年は公園までみんなで歩いてお花見に行ったな」「例年なら風・雲組の令宿の時期だよね」などと思ふこともありますが、子どもたちの毎日ができるないことの退屈な日々というわけではなく、制約がありながらもごちゃごちゃと一日を過ごせていることをありがたく思っています。最近の大きな出来事は、紙面でもご紹介したが井戸の完成です。井戸ができ、ウエストサイドパークには子どもたちと考えた小川ができました。井戸水は冷たくて、コーヒーを入れたらとても美味しいです。今はまだ、気軽に「水を汲みに来てください」とお声かけて良いものかは迷う時期ですが、お近くを通りかかるときには水を入れられる容器をお忘れなく。今年の梅雨は雨量が多く、各地の雨と川のニュースが気になるります。これから暑い季節を迎えてマスクの皆さんのが熱中症にならないかも心配です。まだまだ気になること、心配なこともたくさんありますが、今だからできることもあるはずです。きっと麦っ子は、明日も明後日もごちゃごちゃにぎやかに過ごし続けます。いつかまた、皆さんとも笑顔でお会いできますように。それまで、それぞれの場所でお互いの日常を積み重ねていきましょう。（もど・パプ）